

スタートアップ企業と北九州市立大学の学生が、 地元企業に温室効果ガスの削減提案を行います！

令和4年度の本市スタートアップ支援事業（実証支援事業）に採択された株式会社 TBM は、脱炭素社会の実現に貢献する取組みを行っています。今回の実証支援事業では、北九州市立大学の環境関連ゼミの学生に対して、温室効果ガス排出量を可視化するクラウドサービス「Scope X（スコープエックス）」を教材として提供し、地元企業の温室効果ガスの排出量を可視化する取組みを支援しました。

この度、実証支援事業の趣旨に賛同し協力頂いた地元企業（株式会社戸畑ターレット工作所、株式会社リョーフ）に対して、大学生が温室効果ガスの可視化及び削減提案を下記のとおり行いますので取材方よろしくお願ひします。

記

1 日時

令和5年3月17日（金）16時00分～17時30分

2 場所

COMPASS 小倉 A 会議室（小倉北区浅野三丁目8番1号 AIM ビル6階）

3 内容

- （1）株式会社戸畑ターレット工作所への削減提案
 - ・学生によるプレゼンテーション
 - ・質疑応答
- （2）株式会社リョーフへの削減提案
 - ・学生によるプレゼンテーション
 - ・質疑応答
- （3）企業等からの講評



4 出席予定者

- ・株式会社戸畑ターレット工作所 代表取締役社長 松本 大毅
- ・株式会社リョーフ 代表取締役 田中 裕弓
- ・北九州市立大学環境技術研究所 教授 松本 亨
- ・北九州市立大学国際環境工学研究科の大学生 7名

【問い合わせ先】

北九州市産業経済局スタートアップ推進課
担当：鎌田（課長）、井上（職員）
電話：551-3605